



# 常盤の緑

さいたま市立常盤小学校  
学校運営協議会だより  
令和7年12月5日発行

## ○委員紹介

会長	速川 芙佐子 様	副会長	鈴木 昇 様
委員	藤枝 陽子 様	委員	宇田川 ゆかり 様
委員	栗原 勝義 様	委員	多田 礼子 様
委員	弘中 幸伸 様	委員	玉崎 芳行 (常盤中)
委員	藤田 昌一 (常盤小)	委員	吉田 博幸 (常盤小)
委員	錦織 未明 (常盤小)	委員	菊地 翔平 (常盤小)
委員	松本 昭男 (常盤小)		

## ○第2回協議会 議題

- ・児童会の実践活動報告
- ・2学期の学校活動報告
- ・保護者アンケート結果
- ・熟議(地域の取組と学校教育のつながりについて)

## ○第2回学校運営協議会の様子

令和7年11月17日(月)に常盤小学校第2回学校運営協議会を実施しました。児童会による活動の報告、2学期の学校活動の報告、保護者アンケートの結果報告に続いて、「児童生徒の『コミュニケーション力』の向上、地域の取組と学校教育のつながり」についての熟議を行いました。



(児童会の報告の様子)



(学校活動報告の様子)



(熟議の様子)

## ○児童会による実践活動報告

- ・いじめ撲滅キャラクターの紹介があり、このモチーフには、「連帯」「多様性」「幸せ」の意味が込められています。
- ・今年度はいじめ撲滅劇を行い、特に「『見ている人』が何ができるか」を考えるきっかけ作りを、クイズ形式で行いました。

## ○学校活動の報告

- ・あいさつ運動の展開状況や、児童のエピソードの紹介が行われました。館岩少年自然の家や修学旅行での出来事などで、お褒めの言葉をいただいたことが報告されました。
- ・常盤小の児童の学習の様子のほか、教員も様々な研修に参加しスキルアップに励んでいることが報告されました。

## ○保護者アンケートの結果報告

- ・アンケート結果から、「学校生活」「授業のわかりやすさ」「家庭・地域との連携」で強みが見られました。特に、最も肯定的な意見が高かった項目は「授業のわかりやすさ」でした。

## ○熟議で出たご意見

- ・子どもたちに、「社会や地域のためになっている」という感覚をもってもらうため、学校は「啓発」「見届け」「価値づけ」の三角形を回していく必要があり、丁寧に指導していきたい。
- ・学校の町探検などを通じて、地域の方が「学校のために何かをしたい」ということにつながればよいと思う。
- ・顔見知りになることがとても大切である。地域・学校・家庭がもっとつながることで、子どもたちも安心して地域に入っていけると思う。

## ○終わりに

- ・次回開催予定 <日程> 令和8年2月17日(火)  
<場所> 常盤北小(常盤小、常盤北小、常盤中 3校合同)